

## おめでとう！レインボーダリア号 第37回エリザベス女王杯（GI）優勝

11月11日、京都競馬場で行われた第37回エリザベス女王杯で、西泊津の大栄牧場（浜口寛社長）で生産されたレインボーダリア号が、見事優勝を飾りました。

レインボーダリア号は初のGI勝利。大栄牧場にとっても、昭和34年に創業して以来、初のGI勝利となりました。

当日の京都競馬場の天候は雨。レースは重馬場という悪条件で行われました。

7番人気と人気薄のレインボーダリア号でしたが、重馬場で勝ったことがあるのは、同レース出走メンバー中レインボーダリア号だけでした。



レースは、道中後方で力を温存したレインボーダリア号が、最終コーナーを抜け直線に向くと、力強く一気にスタートをかけた。ゴール手前100メートル地点で先頭にたち、猛追する1番人気のヴィルシーナ号を首差で押し切り、見事一着でゴール板を駆け抜けました。

## 身体障がい自立更生者 日高振興局長表彰受賞

11月13日、海馬澤和子さん、小岩清さん、北上鉄夫さん、遠藤晃さんに、平成24年度北海道日高振興局長表彰（保健福祉関係）が贈られました。

この表彰は、身体に障がいがある方が対象で、その障がいを克服、自立更生して他の障がいの者の模範と認められる方々に贈られます。

4名の皆さんは、いづれも新冠町



身体障害者福祉協会において、長期にわたり役員として活躍されており、その功績が認められ今回の受賞となりました。

## ま ち の 話 題

あれこれ

### 統計業務に貢献

### 町田勝雄さんに藍綬褒章

このたび、町田勝雄さんに、藍綬褒章が授与され、12月3日、香澤敏日高振興局長から勲記と勲章が伝達されました。

町田さんは、昭和38年に北海道農業基本調査の調査員に従事して以来、平成22年に行われた国勢調査まで47年間、50回以上の統計調査に調査員として従事されました。



調査内容の正確さや期限の厳守など、他調査員の模範となる調査員で、行政基礎資料の収集に多大な貢献をされました。

## 第8回みついし牛枝肉共励会 五嶋日出さん最優秀賞に輝く

11月29日、みついし農協で第8回みついし牛枝肉共励会の褒賞授与式が行われ、五嶋日出さんが出品した「初照号」（父・安平照）が最高位となる最優秀賞に選ばれました。

同共励会は、えりも町、浦河町、新ひだか町、新冠町の生産者が「みついし牛」として東京食肉市場に出荷している黒毛和牛の肥育技術の向上を目的に、毎年行われているものです。

今回は36頭が出品され、最優秀賞1頭、優秀賞3頭、優良賞5頭が選ばれました。

新冠町からは、五嶋さん以外にも、町有牧野で肥育された2頭の牛が出品され、優秀賞と優良賞を受賞するなど、当町の肥育技術の高さが証明される結果となりました。



## 新冠ほくと園チーム

### テニスボール北海道知事CUP準優勝

11月4日、札幌ドームで行われた「第18回赤い羽根テニスボール北の甲子園大会北海道知事CUP」において、新冠ほくと園チームが知的障がい者チーム部門において準優勝を飾りました。

テニスボールとは、野球とよく似たスポーツで、野球と違うところは、投手がいらないところです。バットイングテニスと呼ばれる細長い台の上に置いたボールを打ち競技を行います。

新冠ほくと園チームが参加した、知的障がい者チーム部門では、全道から35チームが参加し競技が行われました。

新冠ほくと園チームが決勝へ進出したのは7年ぶり。普段は施設等で仕事をしており、夜に役場横にある、レコードパークで猛練習したそうです。



## 陶芸作品450点完売！



11月10日、レ・コード館で新冠陶芸サークル（牛坂春子代表）主催の陶芸即売会が行われました。

会場では、時間前から約40人の行列ができ、1時間半程度でほぼ完売となるほど大好評でした。

売上金は、一部を東日本大震災の被災地に寄付しており、残りを次回作の材料代としています。

## 成年後見セミナー開催



11月22日、レ・コード館で「これで安心！老いじたく」と題し、成年後見制度講演会が開催されました。

成年後見制度とは、将来認知症などになった場合を想定し、元気なうちに信頼できる人と、財産管理や身の周りのことを頼んでおく契約をする制度です。

参加者は真剣な面持ちで講演を聞いていました。